

JICA 中国／相互理解・交流促進事業

## JICA 研修員が広島市の中学校を訪問

JICA 中国で受入をしている開発途上国の研修員が広島市立大塚中学校を訪問し、国際理解教育の一環として、中学生と JICA 研修員が互いの文化を紹介し合い、相互理解の促進を図ります。

国際交流の現場として、取材をご検討ください。

※研修員とは：JICA では、開発途上国の国づくりの中核となる人材を育成する目的で、毎年およそ 150 カ国から 1 万人を超える技術者や行政官などを、各国政府からの要請に基づき研修員として受け入れています。

■日 時： 2024年7月12日（金）13：40～15：50

■場 所： 広島市立大塚中学校

（広島市安佐南区大塚西六丁目 3-1 電話 082-849-1022）

■訪問研修員： JICA 研修員 6名（予定）

ラオス、エチオピア、ガンビア、ウクライナ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、  
ネパールの 6 カ国

※ 研修員は、ひろしま国際プラザ（東広島市鏡山 3-3-1）に滞在しながら、「都市上水道維持管理」コースの研修を受けている人たちです。

■参加中学生： 1 学年約 300 名

■主な実施内容（予定）

13：40 大塚中学校到着

13：55～ 研修員のお国紹介

14：55～ 校内案内

15：50 大塚中学校出発



学校訪問の様子：ダンスを通じた交流（2024年2月）

■実施担当者・取材連絡先

本イベントの運営は、（公財）ひろしま国際センター研修部が行います。

学校から取材許可を受ける必要があるため、取材予定の方は

事前にひろしま国際センターまでお知らせください。

お申込・お問い合わせは、担当者：研修課 河原まで

電話 082-421-5900

メール [hicc26@hiroshima-ic.or.jp](mailto:hicc26@hiroshima-ic.or.jp)

地域から世界へ、世界から地域へ

元気をつなぐ JICA 中国



JICA 中国ウェブサイト